

指示書

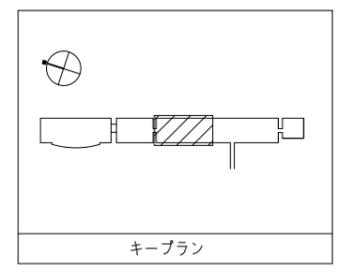
工事名 : 滋賀医科大学(瀬田月輪)動物実験施設(Ⅲ期)改修電気設備工事

課長	課長補佐	係長	係員
			/

記号	名称	備考
⊠	電灯分電盤	
⊡	電灯動力盤	
○	照明器具 LED	天井付, 位置BOX有り
○	照明器具 LED	天井付, 位置BOX無し
○	照明器具 LED	壁付, 位置BOX無し
○	ダウンライト LED	
▽	熱線センサー付自動スイッチ機構	
▽	熱線センサー付自動スイッチ子機	
□	24時間タイマースイッチ (設定も含む)	ボックス型・1回路型
●	樹脂製ボックス内に設置	樹脂製ボックス参考: 未来工業CWB-1A0J
●	埋込スイッチ	1P15A 特記無き取付高さH=1300
●	埋込スイッチ	3W15A 特記無き取付高さH=1300
●RA1	センサー用自動切替スイッチ 1回路用	「切-自動-連続入」 特記無き取付高さH=1300 扉下H=2100とする
●H	埋込スイッチ 位置表示灯付	1P15A ネーム付
⊕	壁付コンセント (換気扇用)	2P15A極付×1口 特記無き取付高さH=2000
⊗	換気扇・シロッコファン	別途機械設備工事

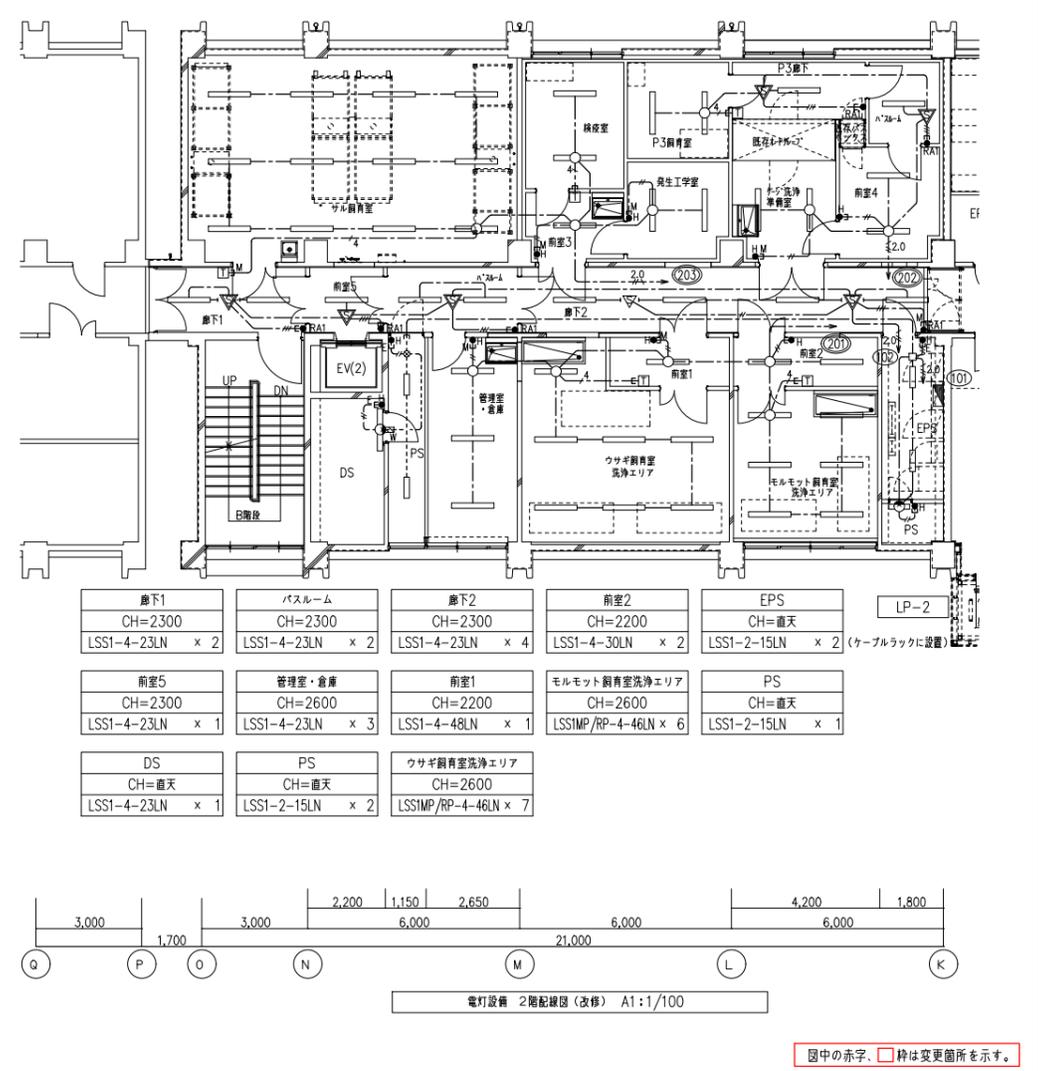
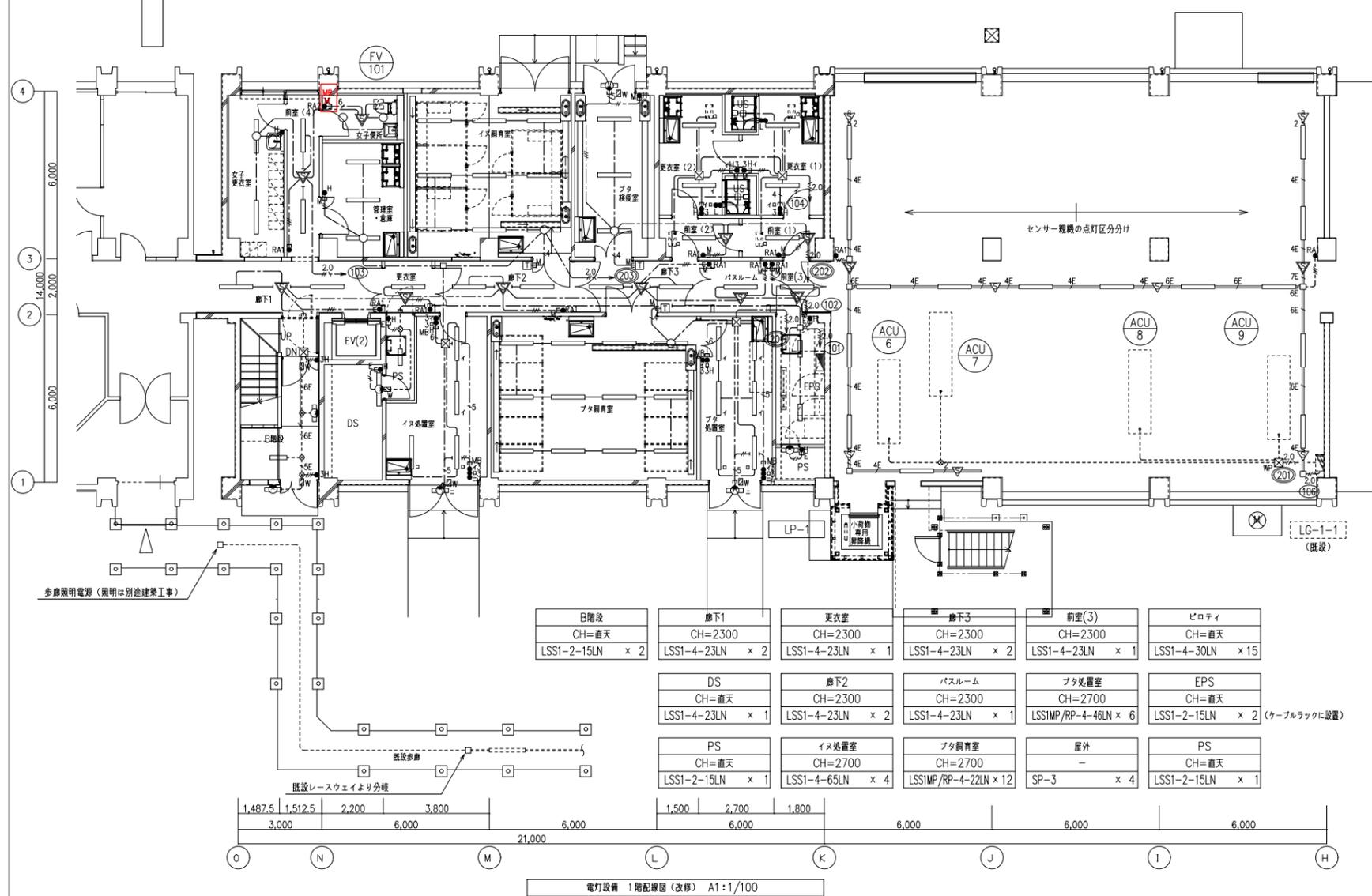
記号	名称	備考
□	アウトレットボックス	
○	露出ボックス	
⊠	プルボックス	
⊕	露出配管支持ブロック	
□	二重全風線び	
□	ケーブルラック	
---	露出配管配線	
---	天井内又はケーブルラック上	
---	地中埋設配管配線	特記無き埋設深さは舗装面下部-300
↑	立上げ、立下げ	
↑	一種全風線びA型にて立上げ	
↑	一種全風線びB型にて立上げ	
↑	PF管にて立上げ	
↑	E管にて立上げ	
⊠w	既設壁貫通 (補修済)	特記無きは普通径50φ
⊠f	既設床貫通 (補修済)	特記無きは普通径50φ

記号	名称	備考
1. 特記なき配管配線は下記とする。	(立下保護管)	2. 防火区画貫通処理箇所は防火区画図を参照のこと。
EM-EEF2.0-3C (1CE)	(PF22)	3. 配線器具プレートはSUS製とする。
EM-EEF1.6-3C (1CE)	(PF16)	4. 二重天井内及びケーブルラック上はケーブルコガシとする。
EM-EEF1.6-2C	(PF16)	5. 図中太線部は新設, 細線部は既設を示す。
EM-EEF1.6-3C	(PF16)	6. 図中のプルボックス仕様は下記を参照とする。
EM-EEF1.6-2C+2C	(PF28)	
EM-EEF1.6-2C+3C	(PF28)	
EM-EEF1.6-3C+3C	(PF28)	
EM-CE3.5-3C (1CE)	(PF22)	
EM-EEF1.6-3C (1CE)	(E25)	
EM-EEF1.6-3C (1CE)	(G22)	
EM-EEF1.6-2C	(E19)	
EM-EEF1.6-3C	(E19)	
EM-EEF1.6-2C+2C (1CE)	(E25)	
EM-EEF1.6-3C+3C (1CE)	(E31)	
EM-EEF1.6-2C+2C+3C (1CE)	(E31)	
EM-IE1.6×2	二重全風線び (40×45)	
EM-IE1.6×4 E1.6	二重全風線び (40×45)	
EM-IE1.6×6 E1.6	二重全風線び (40×45)	
EM-IE1.6×7 E1.6	二重全風線び (40×45)	



女子更衣室 CH=2700 LSS1-4-65LN x 2	女子便所 CH=2500 LRS1-13LN x 2	イヌ飼育室 CH=2700 LSSIMP/RP-4-22LN x 9	更衣室 (2) CH=2500 LSS1-4-65LN x 2	更衣室 (1) CH=2500 LSS1-4-65LN x 2
前室 (4) CH=2700 LSS1-4-23 x 2	管理室・倉庫 CH=2700 LSS1-4-30LN x 3	フタ検疫室 CH=2700 LSSIMP/RP-4-46LN x 3	前室 (2) CH=2200 LSS1-4-23LN x 1	前室 (1) CH=2200 LSS1-4-23LN x 1

サル飼育室 CH=2600 LSSIMP/PR-4-30LN x 12	検疫室 CH=2200 LSS1-4-48LN x 2	P3飼育室 CH=2200 SP-1 x 2	P3廊下 CH=2200 SP-2 x 1	バスルーム CH=2200 SP-2 x 1
前室3 CH=2200 LSS1-4-48LN x 1	発生工室 CH=2200 LSS1-4-65LN x 2	ケージ洗浄準備室 CH=2200 LSS1-4-65LN x 2	前室4 CH=2200 LSS1-4-48LN x 2	

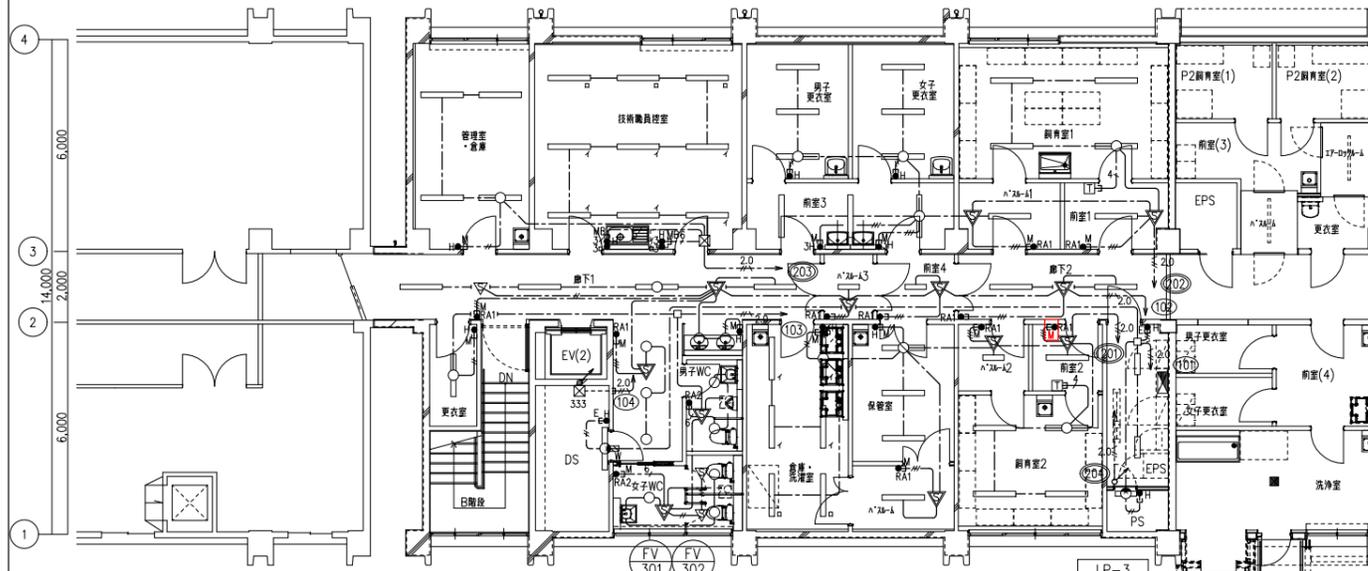


記号	器具形式	光束	記号	器具形式	光束
SP-1	LEDクリーンルーム用	5200lm	SP-3	屋外用ウォールライト	1470lm
SP-2	LEDクリーンルーム用	2500lm			

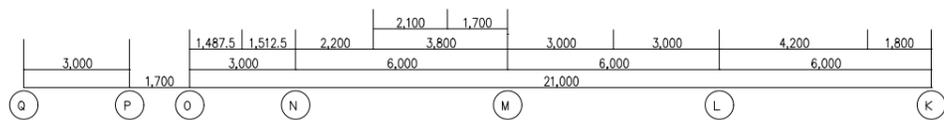


ISOクラス6以上	防雨型、ひと（熱線）センサ・EEセンサ付（ON/OFF型）
5000K	5000K
電圧100~242V	電圧100~242V
天井直付型	壁直付型

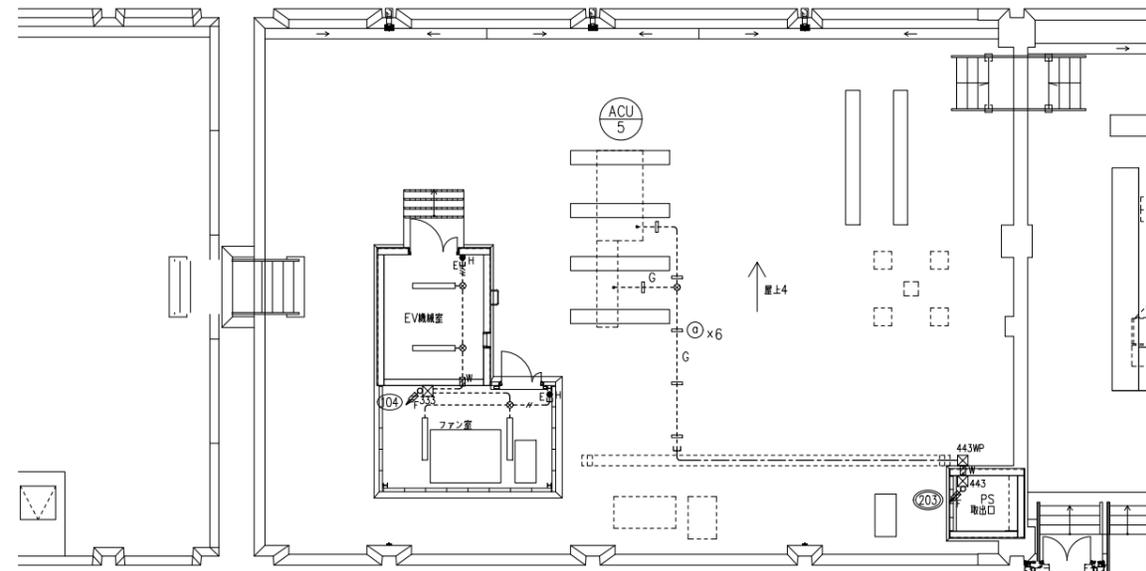
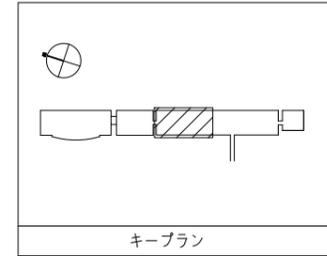
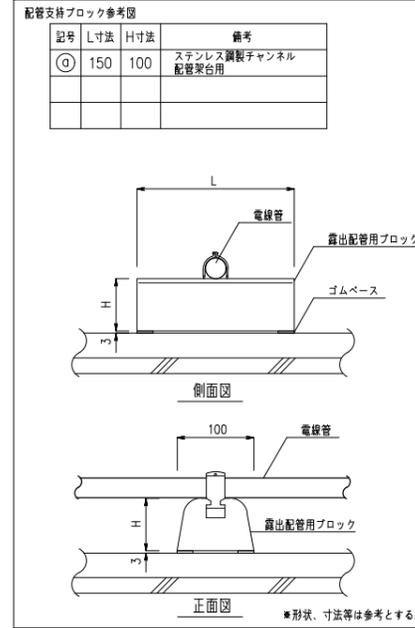
管理室・倉庫 CH=2600 LSSI-4-48LN x 4	男子更衣室 CH=2600 LSSI-4-37LN x 3	女子更衣室 CH=2600 LSSI-4-37LN x 3	飼育室1 CH=2600 LSSIIMP/RP-4-46LN x 4
技術職員控室 CH=2600 LSSI-4-37LN x 9	前室3 CH=2200 LSSI-4-37LN x 3	バスルーム1 CH=2200 LSSI-4-23LN x 1	前室1 CH=2200 LSSI-4-48LN x 1



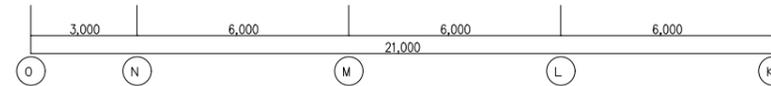
廊下1 CH=2300 LSSI-4-23LN x 4 LRS1-08LN x 2	WC前室 CH=2600 LRS1-08LN x 3	女子WC(手洗) CH=2600 LRS1-08LN x 1	倉庫・洗濯室 CH=2600 LSSI-4-37LN x 6	バスルーム3 CH=2300 LSSI-2-15LN x 1	バスルーム2 CH=2200 LSSI-2-15LN x 1	EPS CH=直天 LSSI-2-15LN x 2
更衣室 CH=2300 LSSI-4-37LN x 1	男子WC(手洗) CH=2600 LRS1-08LN x 1	女子WC(トイレブース) CH=2600 LRS1-13LN x 2	バスルーム(保管室) CH=2600 LSSI-4-23LN x 1	前室4 CH=2300 LSSI-2-15LN x 1	前室2 CH=2200 LSSI-4-37LN x 1	PS CH=直天 LSSI-2-15LN x 1
DS CH=直天 LSSI-4-23LN x 1	男子WC(トイレブース、通路) CH=2600 LRS1-13LN x 2	女子WC(通路) CH=2600 LRS1-22LN x 1	保管室 CH=2600 LSSI-4-37LN x 3	廊下2 CH=2300 LSSI-4-23LN x 2	飼育室2 CH=2600 LSSIIMP/RP-4-30LN x 4	



電灯設備 3階配線図(改修) A1:1/100



EV機械室 CH=直天 LSSI-4-23 x 2
ファン室 CH=直天 LSSI-4-23 x 2



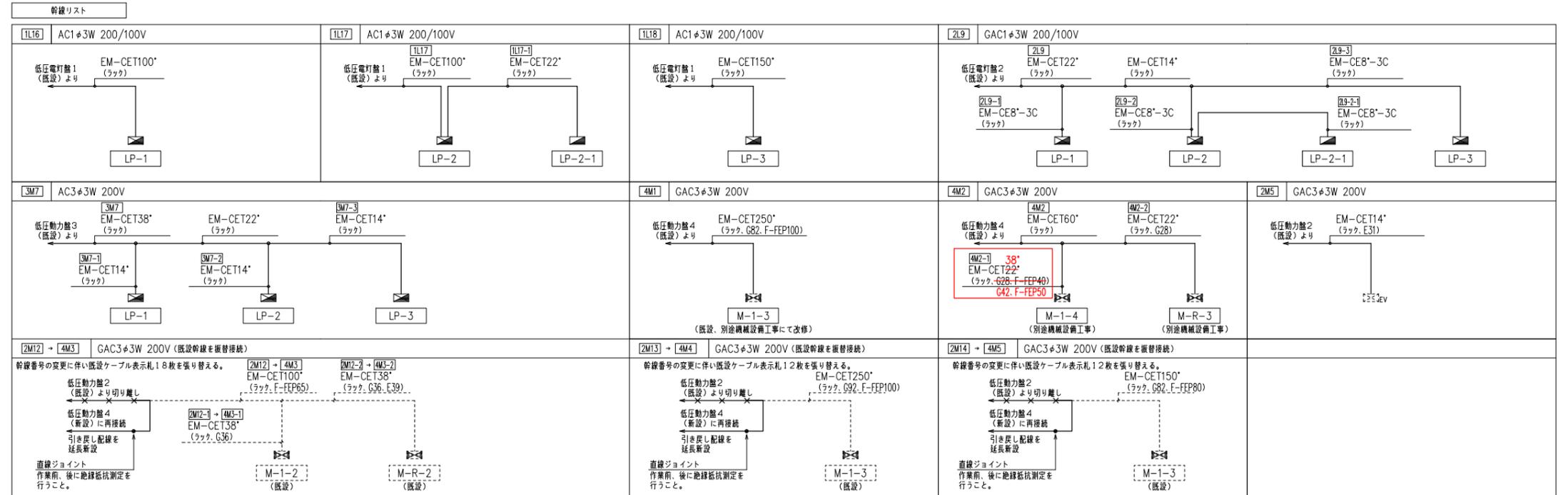
電灯設備 R階配線図(改修) A1:1/100

図中の赤字、□枠は変更箇所を示す。

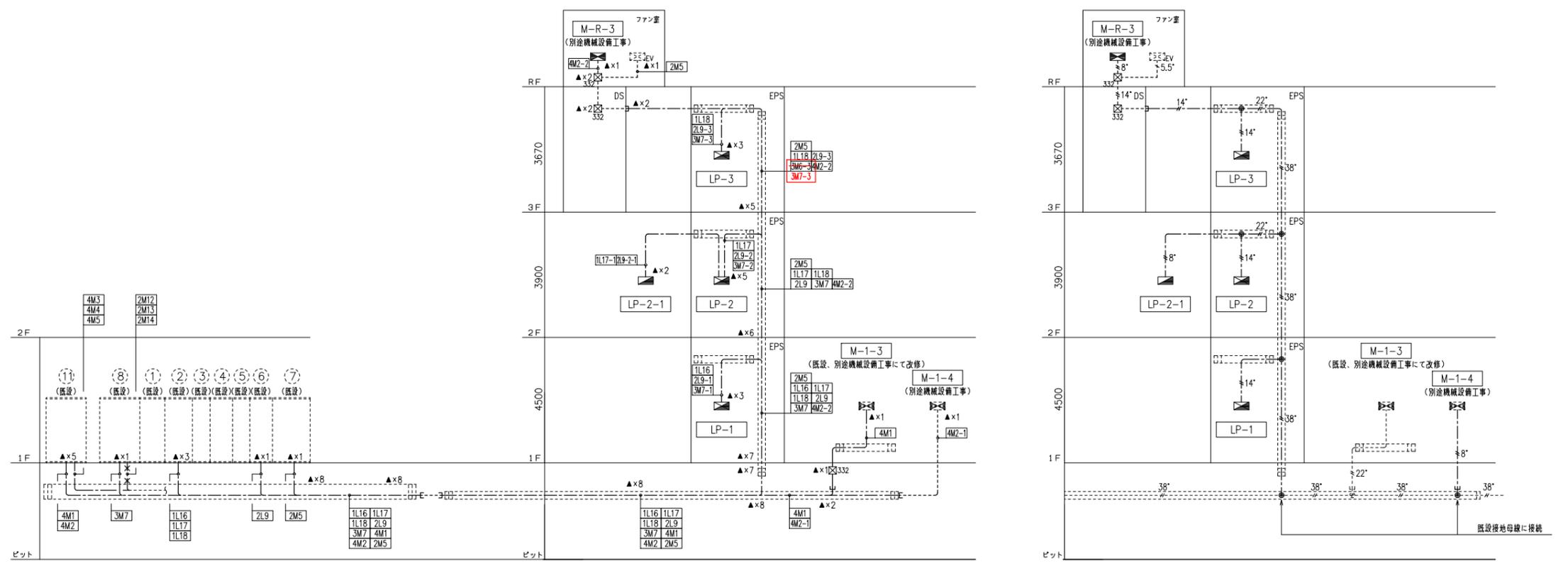
記号	設計事務所名 株式会社 新日本設備計画 1級建築士登録第322178号 今井 宏二	日付 令和 7年 7月 管理 主任 吉田 松下 速水	備考	設計業務名 滋賀医科大学(瀬田月輪)R1動物実験施設改修(Ⅲ・Ⅳ期)設備設計業務	国立大学法人 滋賀医科大学 施設課 課長 課長補佐 係長 係員	工事名称 滋賀医科大学(瀬田月輪)動物実験施設(Ⅲ期)改修電気設備工事 図面名称 電灯設備 3・R階配線図(改修)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 E-07 図面No. 10 / 50
----	--	-------------------------------------	----	---	------------------------------------	--	----------------------------	----------------------------------

凡例	記号	名称	備考
	電灯分電盤		
	電灯動力盤		
	動力盤	別途機械設備	
	EV制御盤	別途工事	
	プルボックス		
	既設電燈	(補修共)	特記無きは貫通径50φ
	既設床電	(補修共)	特記無きは貫通径50φ
	ケーブルラック		
	露出配管配線		
	天井内又はケーブルラック上		
	地中埋設配管配線		特記なき埋設深さは舗装面下部-300
	▲ ケーブル表示札		

注記	
1. 特記なき配管配線は下記とする。(立上げ保護管)	
EM-EEF2.0-3C (1CE)	(PF22)
EM-CE3.5-4C (1CE)	(PF22)
2. 幹線の保護管種別について、屋外・ピット内・1階空調機置場はG管、ピット内の指定部分F-FEP管またはPF管、地中埋設はF-FEP管、その他はE管とする。	
3. 防火区画貫通処理箇所は防火区画図を参照のこと。	
4. 配線器具プレートはSUS製とする。	
6. 二重天井内及びケーブルラック上はケーブルロゴシとする。	
7. 図中のプルボックス仕様は下記を参照とする。	
	奥行を表示
	横幅を表示
	縦の高さを表示
a. 大きき表示は100mm単位とする。	
b. 特記なき大ききは全てSS150x150x100とする。	
c. 併記WPは防水型・SUS製耳付とする。	
8. 三相開閉のトリップ値は参考値であるため、機器の納入仕様書に適した容量を採用すること。	
9. 図中、接地線サイズは下記による。	
また特記なき配管部分は主要幹線ケーブルと同一配管に入線とする。	
5.5"	EM-IE5.5"x1 ED
8"	EM-IE8"x2 ED,ED (ELCB)
14"	EM-IE14"x2 ED,ED (ELCB)
22"	EM-IE22"x2 ED,ED (ELCB)
38"	EM-IE38"x2 ED,ED (ELCB)

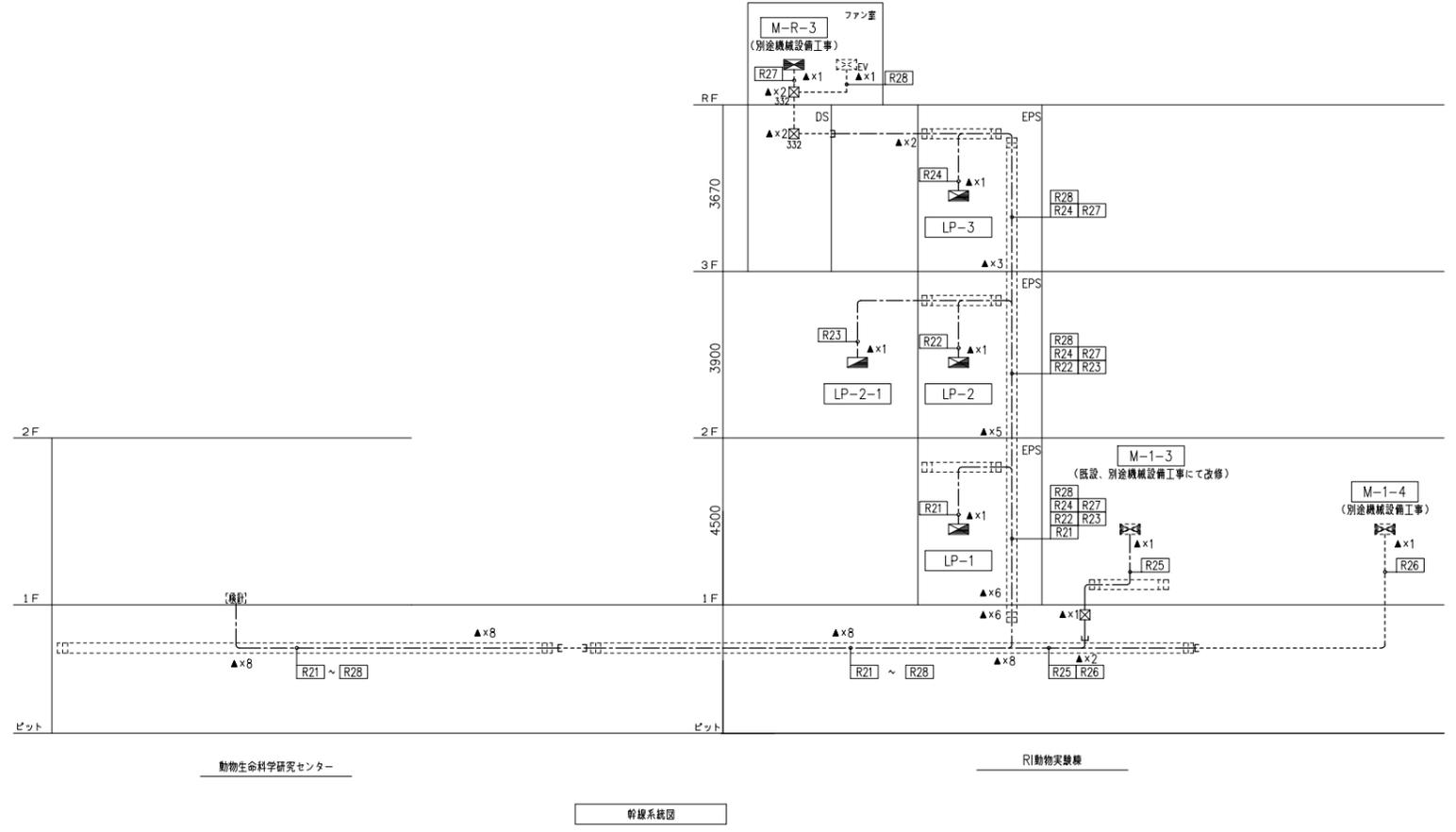
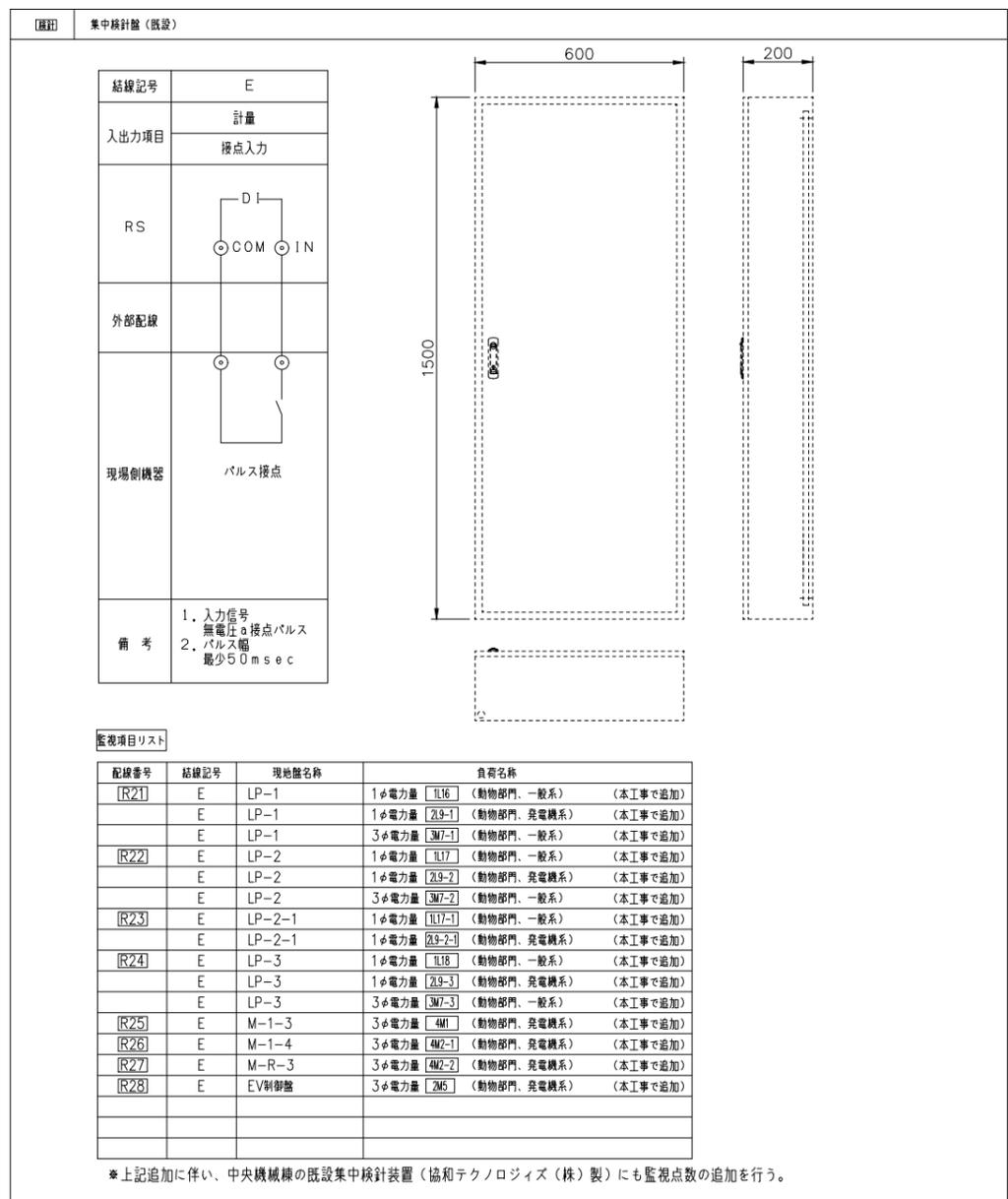
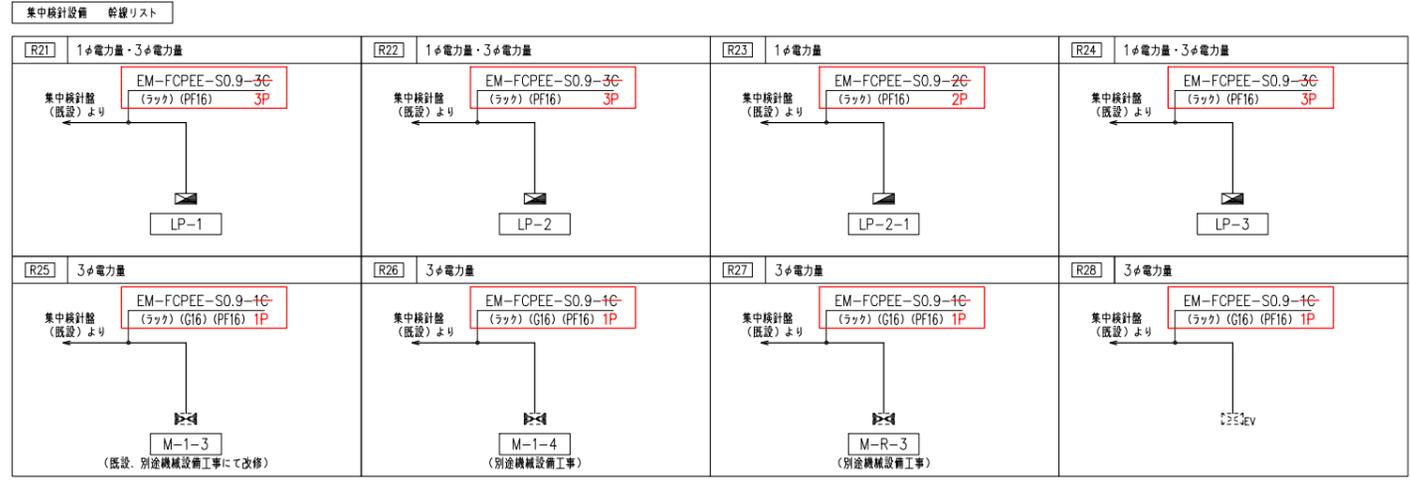


記号	名称	変圧器
①	低圧動力盤 1 (AC系) (既設)	3φ300KVA
②	低圧電灯盤 1 (AC系) (既設)	1φ200KVA
③	商用受電盤 (既設)	
④	母線連絡盤 (既設)	
⑤	発電受電盤 (既設)	
⑥	低圧電灯盤 2 (GAC系) (既設)	1φ200KVA
⑦	低圧動力盤 2 (GAC系) (既設)	3φ300KVA
⑧	低圧動力盤 3 (AC系) (既設)	3φ200KVA
⑨	R/S盤 (既設)	
⑩	低圧動力盤 4 (GAC系) (新設)	TR盤 3φ500KVA
⑪	低圧動力盤 4 (GAC系) (新設)	MCCB盤



図中の赤字、□枠は変更箇所を示す。

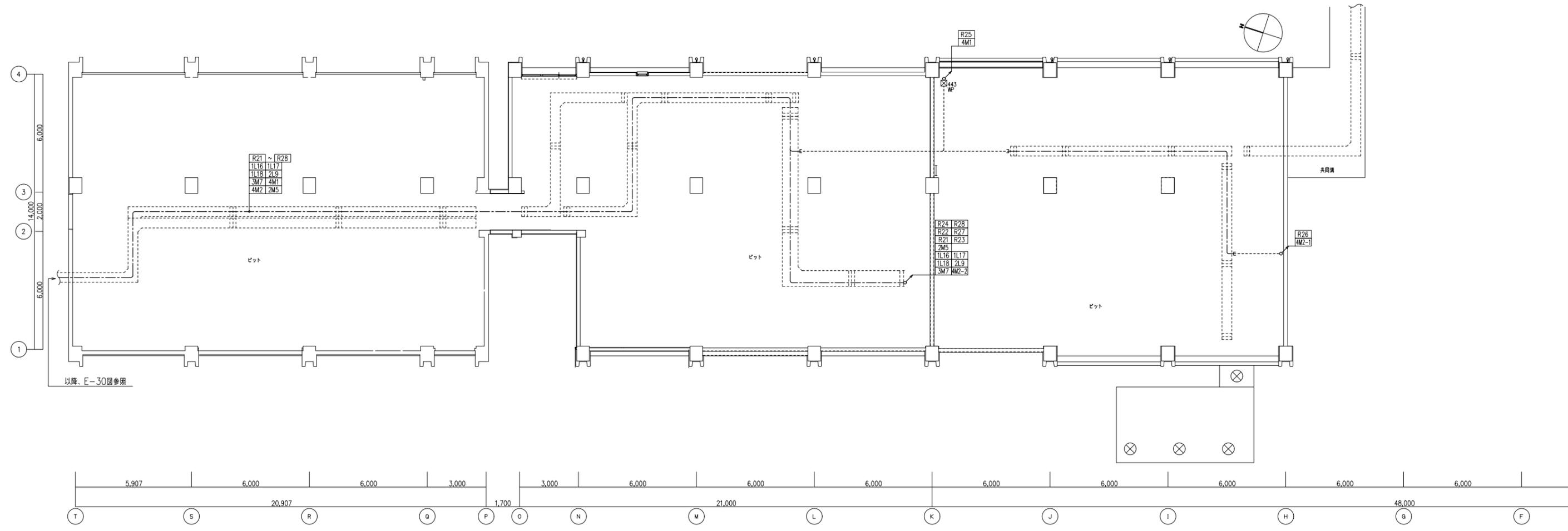
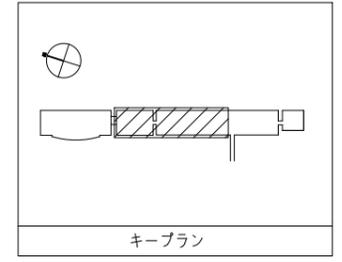
凡例		
記号	名称	備考
⊠	電灯分電盤	
⊡	電灯動力盤	
⊢	動力盤	別途機械設備
⊣	集中検針盤	既設
⊤	EV制御盤	別途工事
⊥	プルボックス	
⊦	既設雙貫通 (補修共)	特記無きは貫通径50φ
⊧	既設床貫通 (補修共)	特記無きは貫通径50φ
⊨	ケーブルラック	
⊩	露出配管配線	
⊪	天井内又はケーブルラック上	
⊫	地中埋設配管配線	特記なき埋設深さは舗装面下部-300
▲	ケーブル表示札	



図中の赤字、□枠は変更箇所を示す。

記号	名称	備考
☐	電灯分電盤	
☐	電灯動力盤	
☐	動力盤	別途機械設備
☐	EV制御盤	別途工事
☐	空調室内機	別途機械設備
☐	手元開閉器 (1φ200V)	MCCB2P20A×1 特記WPは屋外防水型を示す
☐	手元開閉器 (3φ200V)	MCCB3PnA×1
○	露出配管支持ブロック	
□	アウトレットボックス	
⊗	露出ボックス	
☐	プルボックス	
☐w	既設壁貫通 (補修共)	特記無きは貫通径50φ
☐f	既設床貫通 (補修共)	特記無きは貫通径50φ
☐	ケーブルラック	
---	露出配管配線	
---	天井内又はケーブルラック上	
---	地中埋設配管配線	特記なき埋設深さは舗装面下部-300
---	一種金属線びA型にて立上げ	
↑ ↓	立上げ、立下げ	

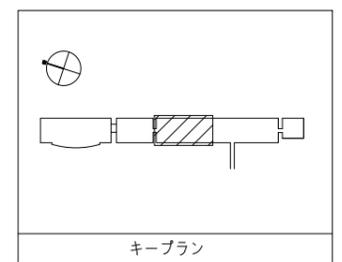
注記	
1. 特記なき配管配線は下記とする。	(立上げ保護管)
---	EM-EEF2.0-3C (1CE) (PF22)
---	EM-CE3.5*-4C (1CE) (PF22)
---	EM-CE5.5*-4C (1CE) (PF28)
2. 幹線の保護管種別について、屋外・ピット内・1階空調機置場はG管、ピット内の指定部分F-FEP管またはPF管、地中埋設はF-FEP管、その他はE管とする。	
3. 防火区画貫通処理箇所は防火区画図を参照のこと。	
4. 配線器具プレートはSUS製とする。	
5. 露中、特記なきスイッチ取付高はH=1300とする。	
6. 二重天井内及びケーブルラック上はケーブルコゴランとする。	
7. 露中のプルボックス仕様は下記を参照とする。	
☐222	<ul style="list-style-type: none"> → 奥行を表示 → 幅を表示 → 高さを表示 <p>a. 大きき表示は100mm単位とする。 b. 特記なき大ききは全てSS150x150x100とする。 c. 特記WPは防水型・SUS製取付きとする。</p>
8. 三相開閉器のトリップ値は参考値であるため、機器の納入仕様書に適合した容量を採用すること。	



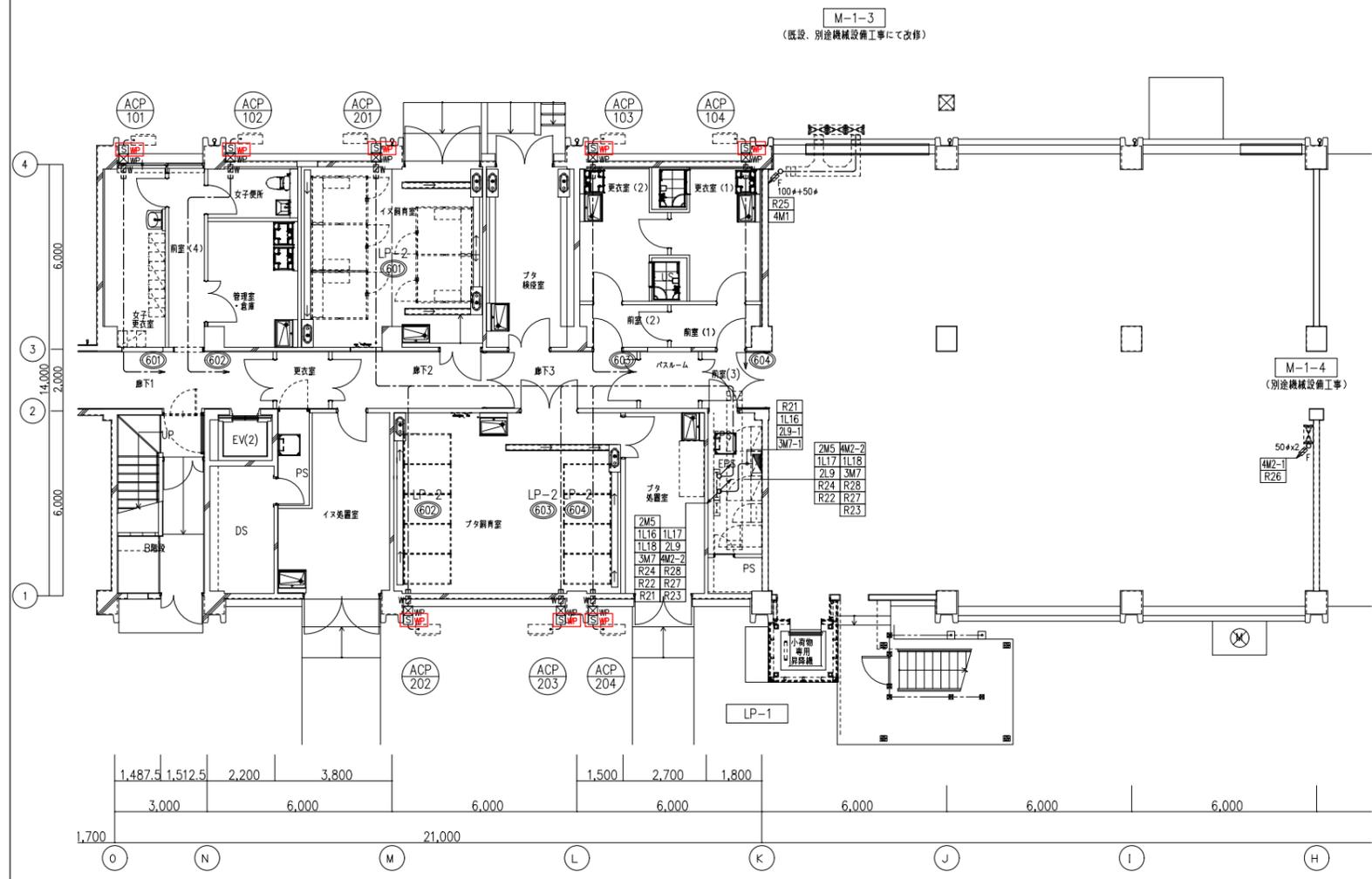
幹線・動力・集中検針設備 ピット配線図 (改修) A1:1/100

図中の赤字、□は変更箇所を示す。

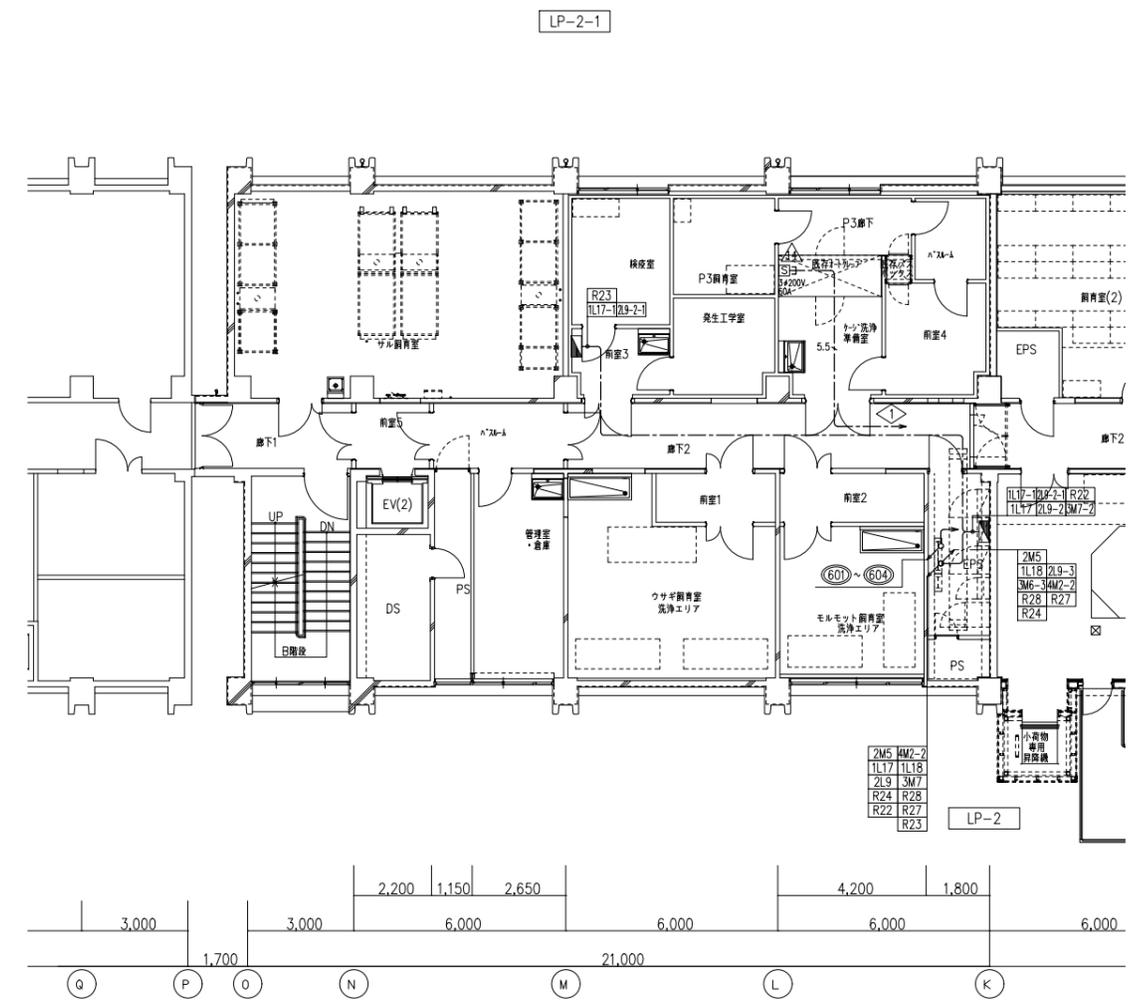
記 事	設計事務所名	日付	番号	設計業務名	国立大学法人 滋賀医科大学 施設課				工事名称	縮尺	図面番号
	株式会社 新日本設備計画	令和 7年 7月		滋賀医科大学 (瀬田月輪) R I 動物実験施設改修 (Ⅲ・Ⅳ期) 設備設計業務	課長	課長補佐	係長	係員	滋賀医科大学 (瀬田月輪) 動物実験施設 (Ⅲ期) 改修電気設備工事	A1:1/100 A3:1/200	E-16
	1級建築士登録第322178号 号井 宏二	管理	主任	担当	松本	松本	松本		図面名称	図面No.	
		吉田	松下	速水					幹線・動力・集中検針設備 ピット配線図 (改修)	19 / 50	



電源機器リスト (2F)	
▲ オートエレベーター	AC3#200V 2.5kW



幹線・動力・集中検針設備 1階配線図 (改修) A1:1/100

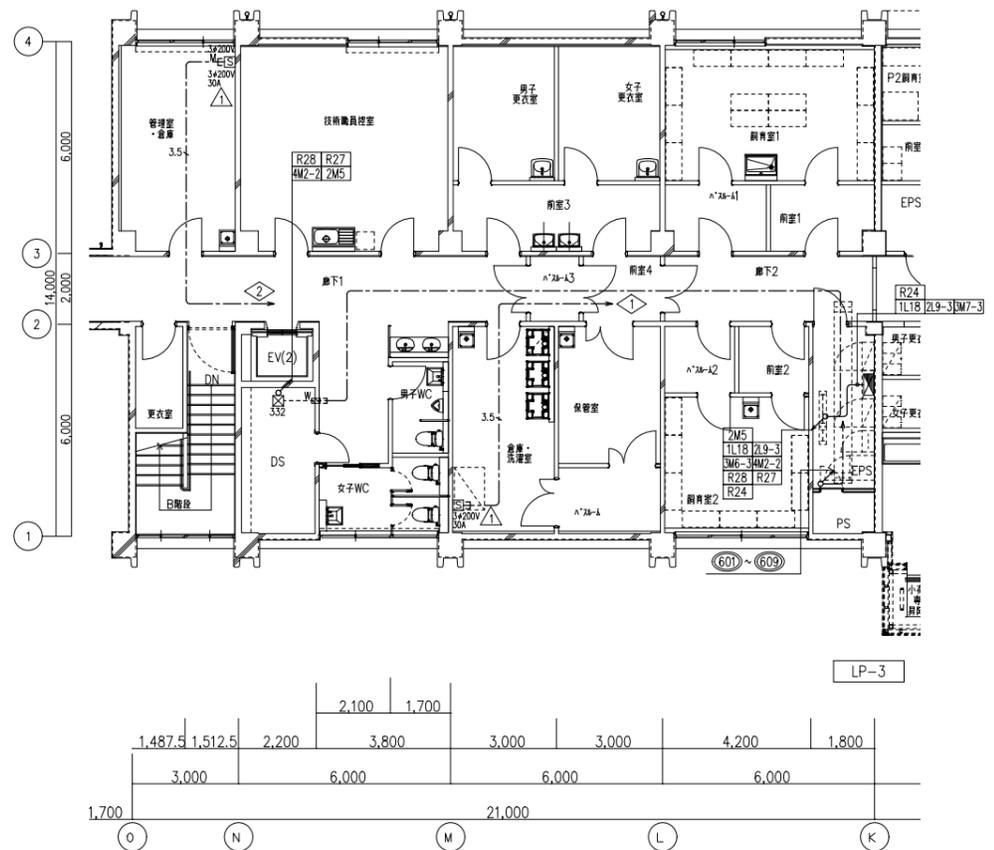
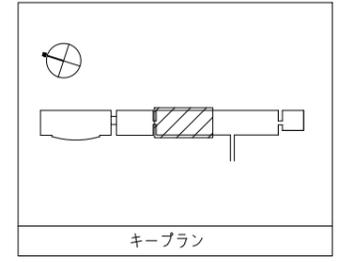
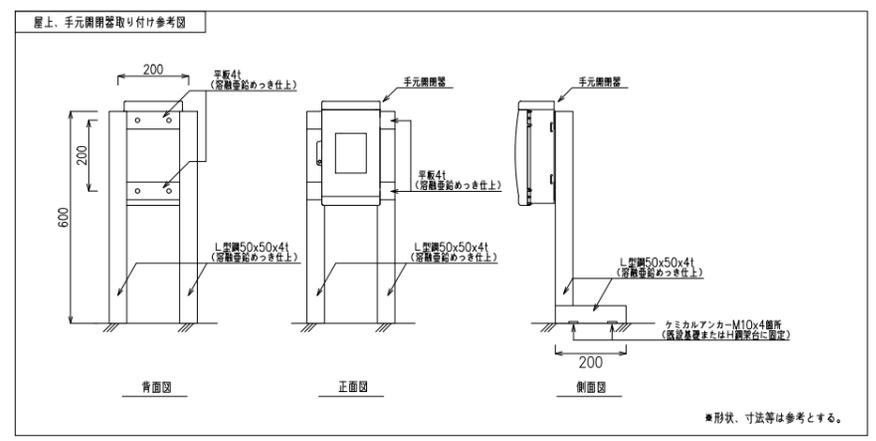
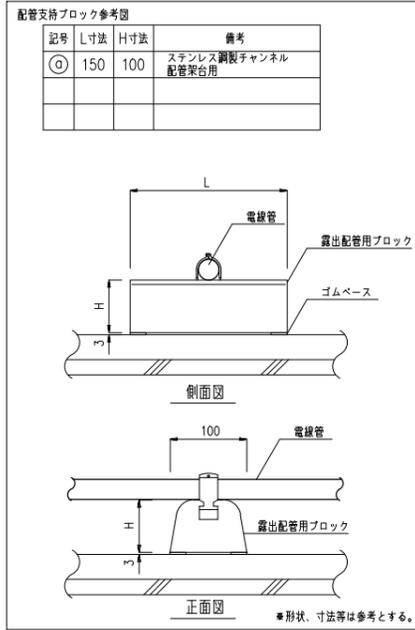


幹線・動力・集中検針設備 2階配線図 (改修) A1:1/100

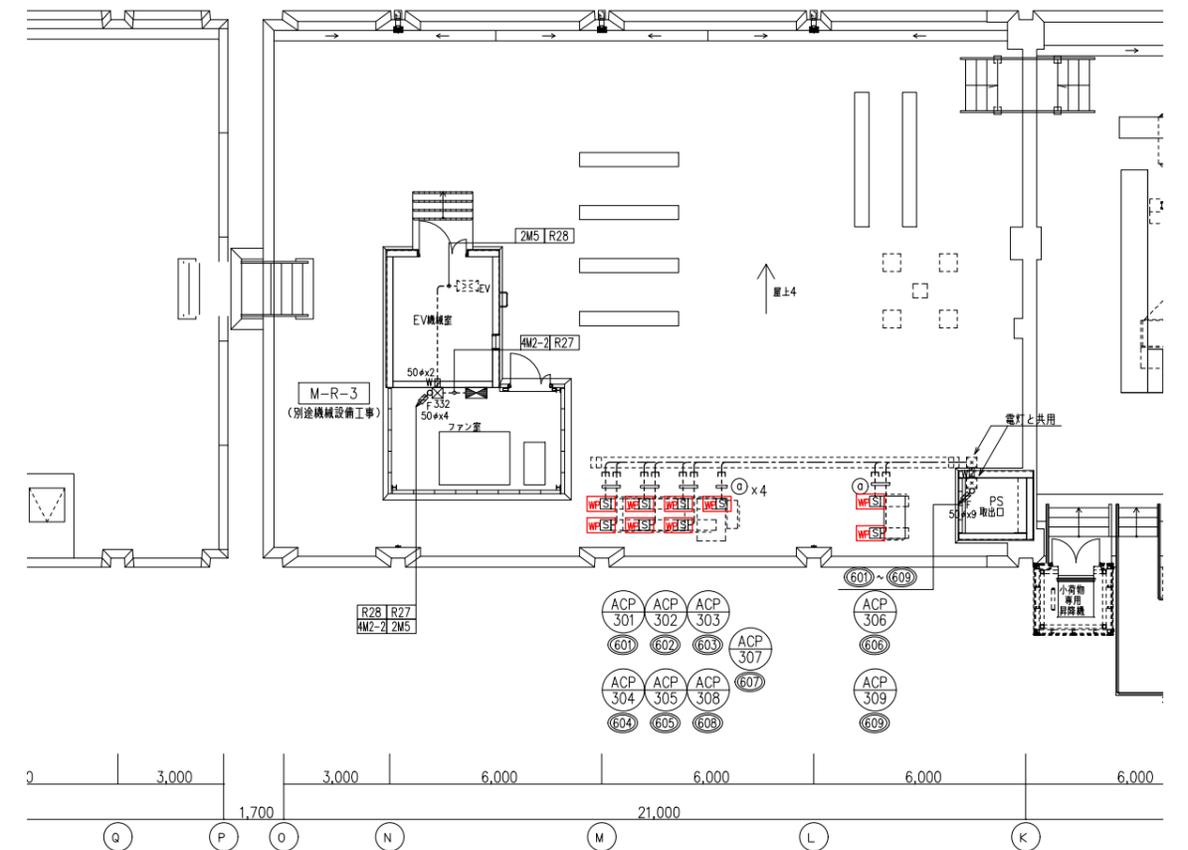
図中の赤字、□枠は変更箇所を示す。

設計事務所名 株式会社 新日本設備計画 1級建築士登録第322178号 今井 宏二	日付 令和 7年 7月 管理 主任 担当 	設計業務名 滋賀医科大学 (瀬田月輪) R1 動物実験施設改修 (Ⅲ・Ⅳ期) 設備設計業務	国立大学法人 滋賀医科大学 施設課				工事名称 滋賀医科大学 (瀬田月輪) 動物実験施設 (Ⅲ期) 改修電気設備工事 図面名称 幹線・動力・集中検針設備 1・2階配線図 (改修)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 E-17 図面No. 20 / 50
			課長	課長補佐	係長	係員			

電源機器リスト (3F)		
洗濯乾燥機	AC3*200V	1.08kW



幹線・動力・集中検計設備 3階配線図 (改修) A1:1/100



幹線・動力・集中検計設備 R階配線図 (改修) A1:1/100

図中の赤字、□枠は変更箇所を示す。

記 事	設計事務所名	日付	番号	設計業務名	工事名称	縮尺	図面番号
	株式会社 新日本設備計画	令和 7年 7月		滋賀医科大学 (瀬田月輪) R1 動物実験施設改修 (Ⅲ・Ⅳ期) 設備設計業務			
	1級建築士登録第322178号 号井 宏二	管理 主任	担当		図面名称	A3:1/200	図面No.
					幹線・動力・集中検計設備 3・R階配線図 (改修)		21 / 50

凡例

Table with columns: 記号 (Symbol), 名称 (Name), 記号 (Symbol), 事 (Notes). Lists various equipment and materials like fire alarm devices, wiring, and components.

特記

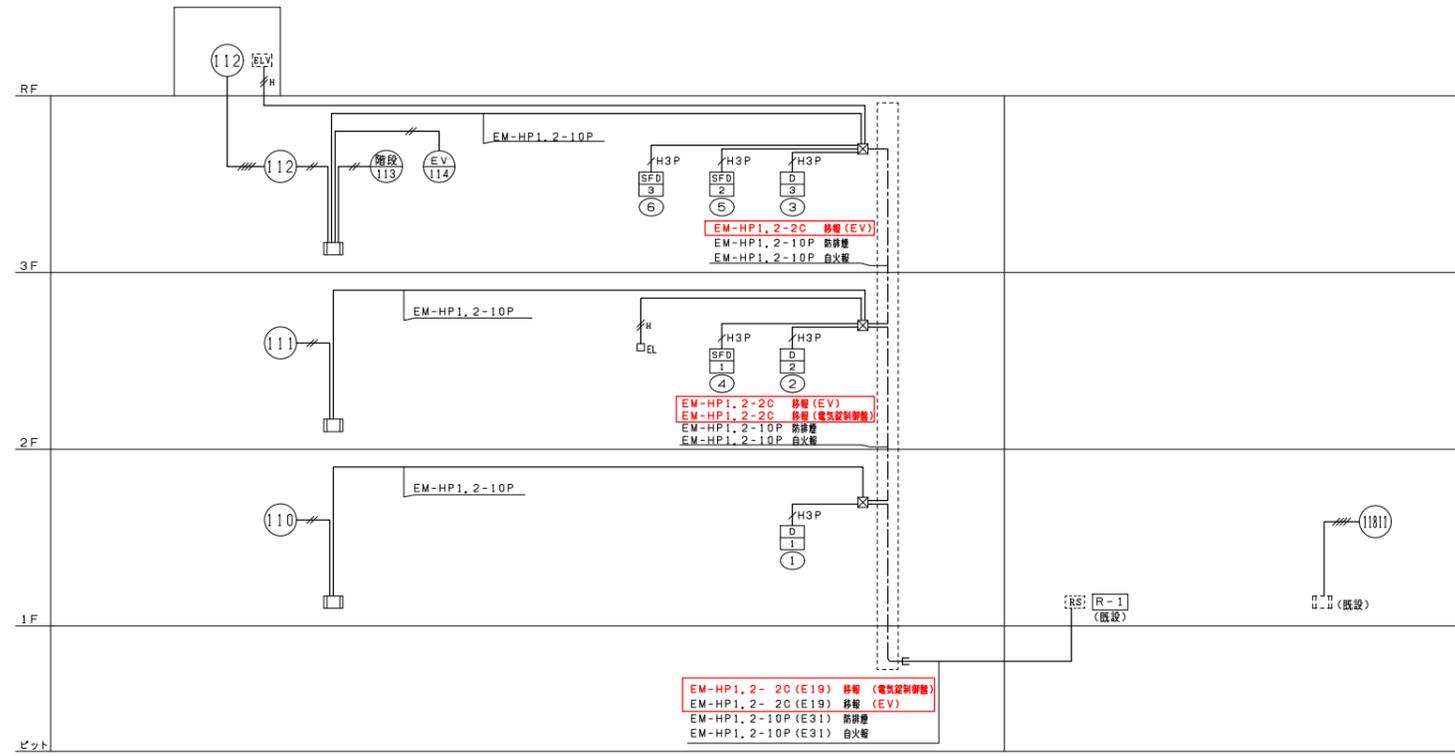
- 1) 本工事は既存改修に伴う設備工事とする。
2) 本工事の全回路は、2期工事範囲1期空調機械室既設中継器経由で既設総合操作盤に接続する。
3) 今回工事分のR型中継器は1期空調機械室既設中継器に増設する。
4) 既設総合操作盤のデータ及び画面変更を行う。
5) 改修箇所の感知器はすべて更新とする。
6) 既設総合操作盤の表示内容は下記の通り。(今回工事分のみ)
7) 地区警報は一斉鳴動方式とする。
8) 防災監視盤はELV制御盤へ火災一括信号(無電圧α検出)を移転する。
9) 特記なき配管配線は下記の通りとする。
10) 既設設備メーカーはホーチキ(株)。

Table with columns: 内容 (Content), 回路 (Circuit), アドレス (Address). Lists specific equipment and their addresses like fire alarm (PA) sensors, fire doors, etc.

中継器盤点数表

Table showing relay panel counts for various systems (R-1) and equipment types (fire alarm, fire door, etc.).

*アドレス数は今回工事範囲部分のみとし既設中継器盤に収容する。

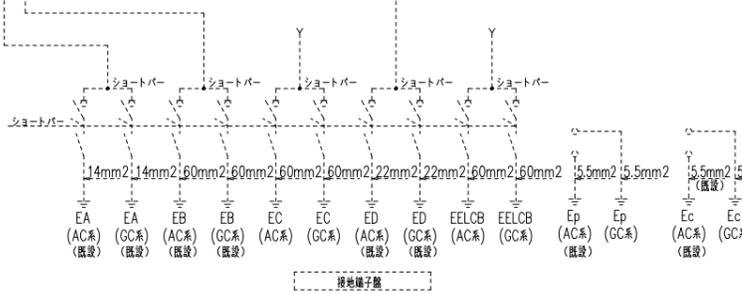
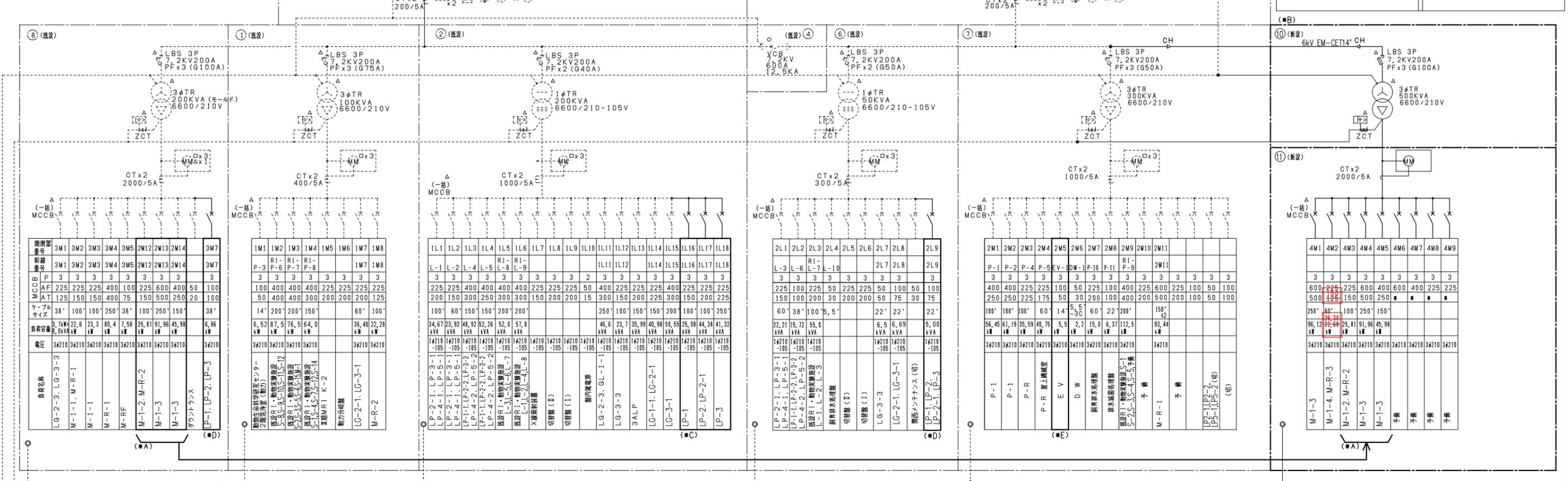


自動火災報知設備 系統図(改修)

図中の赤字、□枠は変更箇所を示す。

記号	名称	変圧器
①	低圧動力盤 1 (AC系) (既設)	3φ300KVA
②	低圧動力盤 1 (AC系) (既設)	1φ200KVA
③	高用受電盤 (既設)	
④	母線連結盤 (既設)	
⑤	発電受電盤 (既設)	
⑥	低圧動力盤 2 (GAC系) (既設)	1φ200KVA
⑦	低圧動力盤 2 (GAC系) (既設)	3φ300KVA
⑧	低圧動力盤 3 (AC系) (既設)	3φ200KVA
⑨	RS盤 (既設)	
⑩	低圧動力盤 4 (GAC系) (新設)	TR盤 3φ500KVA
⑪	低圧動力盤 4 (GAC系) (新設)	MCCB盤

記号	名称	記号	名称
CH	ケーブルヘッド	V	電圧計
DS	断路器	A	電流計
VCB	真空しゃ断器	W	電力量
PF	電力ヒューズ	WH	電力量計
LBS	高圧負荷開閉器	COSφ	力率計
VT	計器用変圧器	MM	電子式マルチメーター
CT	計器用変流器	TR	変圧器
ZCT	電圧変流器	MCCB	配線用しゃ断器



設置場所	項目	現場RS盤				中央監視盤				備考
		操作	表示	操作	表示	操作	表示	操作	表示	
電力生命科学センター 電気室	低圧動力盤4 配電盤用TR 一次ヒューズ断		1			1				
	低圧動力盤4 配電盤用TR 温度上昇		1			1				
	低圧動力盤4 配電盤用TR 地絡電流		1			1				
	低圧動力盤4 配電盤用TR 二次MCCB断 (-一括)		1			1				
	低圧動力盤4 配電盤用TR 二次電流上昇		1			1				
点検一覧	小計		5		5					

- 注記**
- 既設配電盤は①～⑦は日新電機(株)製、⑧は河村電器産業(株)製。
 - 図中、細線部は既設、粗線部は改修箇所を示し、改修内容は下記とする。
 (※A) : (1) 低圧動力盤3のケーブルを切り離し、引き戻しの上、低圧動力盤4に再接続。
 (2) 切り離し後の低圧動力盤3の負荷名称は予備に書き換えること。
 (3) 対象のケーブルの幹線番号は2Mnから4Mnに書き換えを行う。
 - (※B) : (1) 低圧動力盤4の増設を行う。
 参考寸法: 低圧動力盤4 (TR盤) W1900×D1100×H2300
 低圧動力盤4 (MCCB盤) W800×D1100×H2300
 (2) 変圧器はJIS C-4304-2026 (トランジスタ) に準拠品のモールド型とし、ダイヤル温度計付(警報接点付)、防塵ゴム付とする。
 (3) 上記の△印は各機器の警報を示し、中央監視盤の既設中央監視装置に因中、監視項目表の追加設定を行う。
 (4) 予備ブレーカーは可変可能型とする。
 - (※C) : (1) 既設配電盤のパネルを交換の上、ブレーカーを増設する。
 (2) 既設配電盤のパネルを交換(助手付き)
 - (※D) : 既設配電盤の空きスペースにブレーカーを増設する。
 - (※E) : 既設配電盤の既設ブレーカーに新設配線を接続する。

図中の赤字、□枠は変更箇所を示す。